

# 変異株 市中感染か

静岡 渡航歴ない3人から検出

厚生労働省は18日、

新型コロナウイルスに

感染した静岡県内の男女3人から、英国で流行しているのと同じ型の変異種が検出されたと発表しました。英國

を含む海外への渡航歴や、入国者との接触はありません。感染経路不明の感染者が確認されたのは初めてで、日常生活を送る中でうつる「市中感染」の疑いがあります。

厚労省によると、3人は20代と40代の女性、60代男性でいずれも1月上旬に発症。3人とも重症ではなく、自宅療養をしています。不特定多数との接触はないといいます。

女性2人は、PCR

検査で変異種感染の疑いが出ていた人の追跡調査を通じて感染が発覚。男性は、変異種調査のために実施している陽性者の全遺伝情報（ゲノム）解析を進めました。

40代女性は20代女性の濃厚接触者で、20代女性からうつった可能性もありますが、断定は

難しいといいます。

女性2人の変異種感

染が発覚するきっかけとなつた人は1月に感染が発覚。英國に渡航歴はないといいます。

国立感染症研究所の脇田隆字所長は18日に記者会見し、「感染に面的な広がりはないが、状況から国内感染が起きたと推定できる」と述べました。脇田所長によると、3人から検出された変異種の遺伝子配列はほぼ同じ。

厚労省は18日、昨年12月31日に英國から入国した東京都の20代男性の変異種感染が新たに確認されたことも発表。国内での変異種感染者は計45人になりました。

感染力高い型

英國で急速に拡大している新型コロナウイルスの変異種。感染が判明した3人の周囲で感染が広がっている可能性があり、専門家は「広がりの程度を調べ、さらなる拡大を防ぐ必要がある」と指摘しています。

変異種は、ウイルスが人の細胞に侵入する際に用いる「スペイクタンパク」などの計23カ所で変異が生じています。英國での急激な広がり方から、感染力が最大で7割高まつた可能性があるとみられています。

毒性が強まつたことを示すデータはありません。しかし、実際に感染力が強く、国内でも広がった場合は感染者が急増し、逼迫

個人はマスク着用や手洗い、「3密」回避など従来の対策を徹底するほか、宴会など感染リスクの高い行動はこれまで以上に避けるべきだといいます。

変異種への感染は、静岡県以外の地域でも起きている可能性があります。高山医師は「感染者数の増加が速い地域では特にウイルスの解析を強める必要がある」と求めました。

# 死者最多103人 重症者はは初の1000人超

国内では19日、新型コロナウイルスに感染した死者が新たに過去最多の103人確認されました。1日当たりの死者数が100人を

超えたのは初めて。厚生労働省によると、同

日午前0時時点の全国の重症者は前日比28人増の1001人。16日連続で最多を更新し、

初めて1000人を超えた。死者は、東京都16人、大阪府13人、埼玉県10人は過去最多でした。

(ひっぱく)している医療体制への負荷が大きくなります。

沖縄県立中部病院の高山義浩医師（感染症内科）は、

地域での広がりがあると考へて対策を講じるべきだと指摘。「静岡県内の感染者のウイルスのゲノム解析を迅速かつ幅広く行い、変異ウイルスが地域で流行しているかどうか確認する必要がある。その結果に応じ、知事が緊急事態宣言に準じた行動制限を求めるのも検討した方がいい」と話します。

## 拡大なら医療体制への負荷さらに